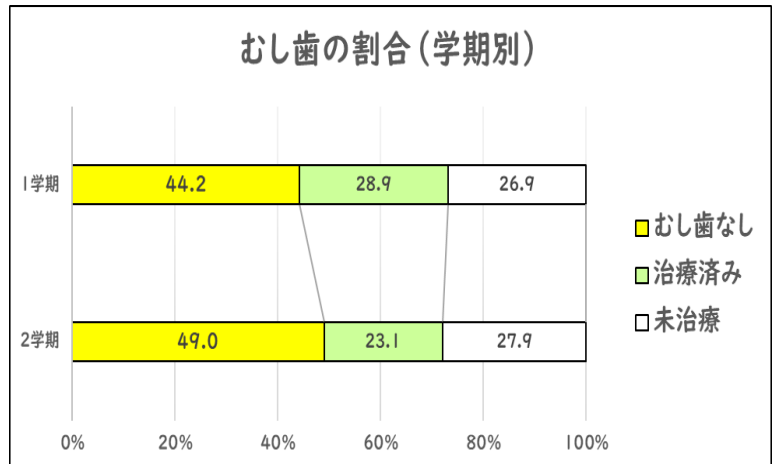
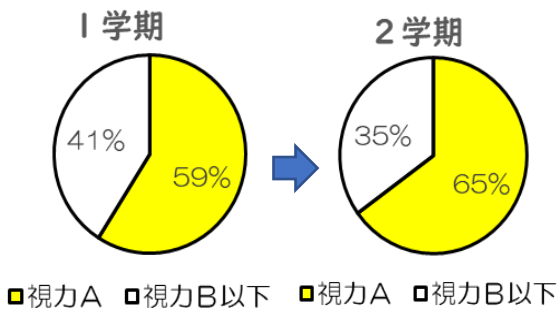


# ほけんだより2月号②

長崎市立小島小学校  
令和6年2月28日

先日、第3回学校保健委員会を開催しました。学校三師の先生方、父母と教師の会 保体部の皆様にご出席いただき、今年度の活動について振り返りました。

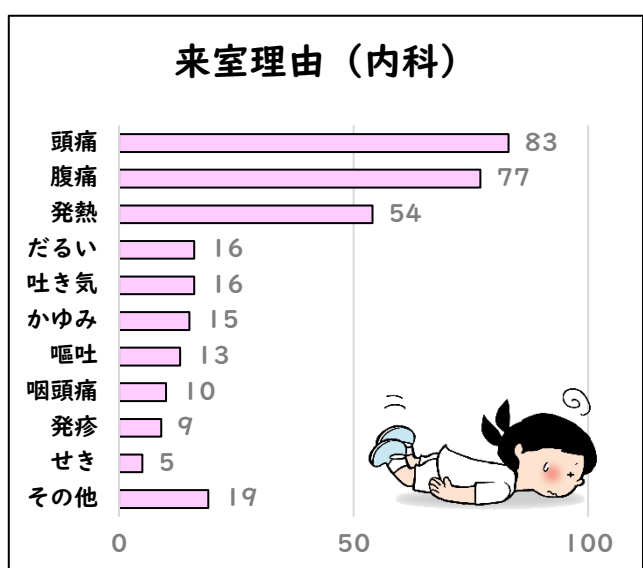
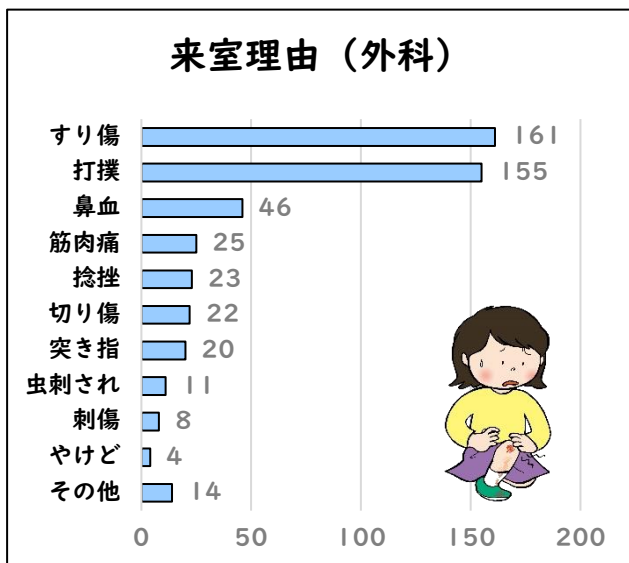
## 2学期健康診断の結果



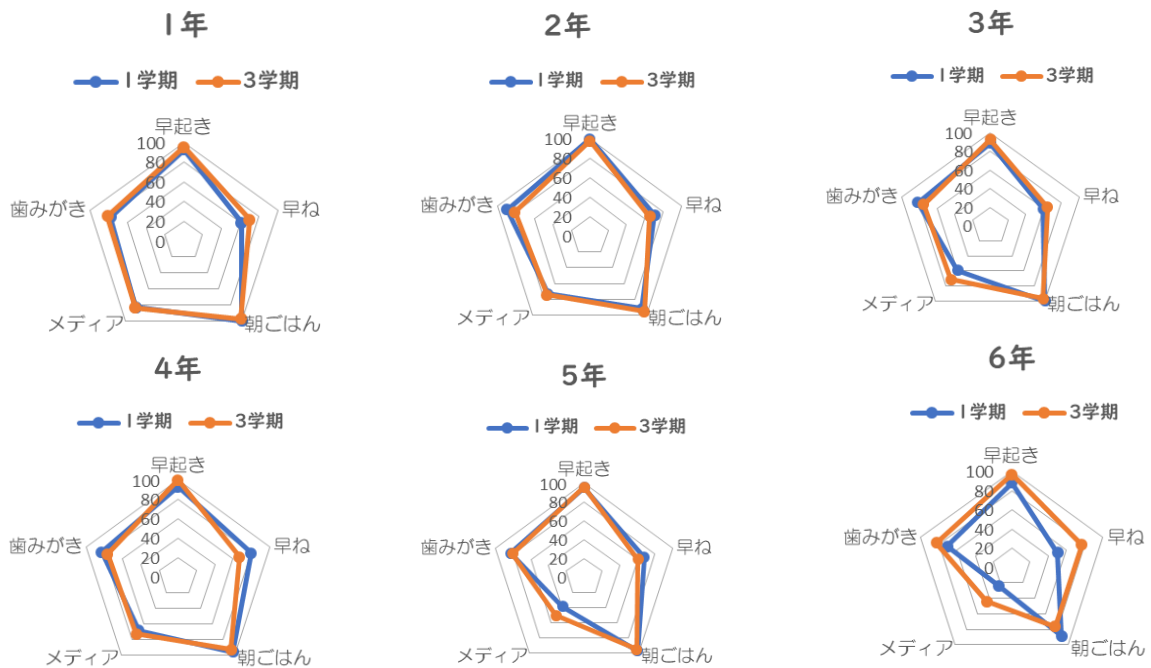
視力、歯科ともに1学期より良い結果となりました。今後も、視力低下の防止やむし歯の予防に向けて、保護者の皆様のご協力をいただきながら、取り組んでいきたいと思えます。

## 保健室来室状況

インフルエンザやコロナウイルス感染症の流行もあり、発熱で早退する児童は、昨年度の**3倍**に増えました。インフルエンザの流行により、11月に休校、2月に学年閉鎖もありました。感染症の流行が続きます。引き続き、手洗い・うがい、マスクの着用等感染対策に努めましょう。



## かがやきカードの取組 1学期と3学期の達成率の比較



かがやきカードのデータから、早ねとメディアに課題が残っているという結果になりました。グループごとに分かれて、メディアや早ねについての家庭の様子や今後に向けて話し合いました。

協議の結果、**メディアの使用の切り替えの難しさや、子どもが親のリズムに合わせることで、寝る時間が遅くなってしまう**という現状があるようです。また、高学年になるとスマホを持つ子どもが増える一方で、**子どもたちがどんなアプリを使っているのか親が把握していない**ということも多いようです。**親子でメディアについてのルールを話し合うことや、子どもが使用しているアプリなどについて普段から会話をすること**で、メリハリのあるメディアの使用や、トラブルの防止に繋げていきたいという意見がでました。

### 3. 学校三師の先生より

学校医 真崎先生

最近では感染症の流行期間が長い。そして、今後の経過が読めないのが現状。コロナに関しては、子どもは感染しても重症化しにくいですが、高齢者へうつさないように注意が必要。最近では、RS ウイルスも流行しており、子どもはかかりやすい。治療薬がないため、感染予防に努めること。

学校歯科医 常岡先生

むし歯は世界的にも減ってきている。子どもが朝の歯みがきがどうしても出来ない場合は、夜はとにかく丁寧に磨くこと。ただ、口が開いた状態で寝ていると、口の中の細菌が増えるため口をテープで止めるなどの対策が必要。運動することで、ストレスに耐性ができるため、運動も大切。

学校薬剤師 廣石先生

スマホから情報を得ると、速報性が高く、良い点もあったが、本や新聞など活字を通すことで、メンタル面のよりどころとなることもある。本とスマホを平行して活用してほしい。